

山行報告書

報告書作成

野島

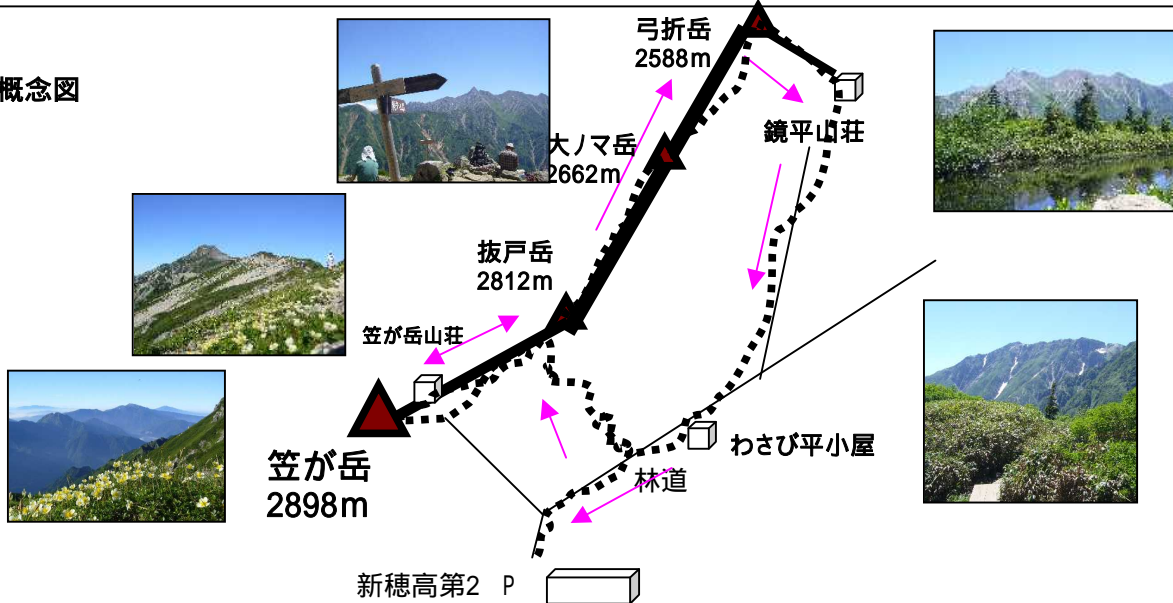
山名 [山域]	笠が岳	目的と方法	テント泊 & お花畑 & 展望
登山期間	2008/8/11-12	山行形態	山頂テント1泊周回
参加人数	2名		

行動記録

8月11日 豊田IC 3:10 = 川島PA 4:20 = 高山西IC = 5:45 = 新穂高P 6:45
 7:10 - 笠新道入り口 8:05 - 杓子平 12:46 - 花畑 - 抜戸岳 14:32 - 笠が岳テント場 16:30
 8月12日 テント4:30 - 山頂4:50 - テント場5:50 - 6:40 - 抜戸岳7:46 - 秩父平8:37 - 大ノマ岳9:53
 - 弓折岳10:56 - 鏡平への分岐11:14 - 鏡平12:00 - 12:30 - ししどろが原13:30 - 秩父沢14:13
 小池新道入り口14:52 - わさび平小屋15:10 - 20 - 新穂高P16:15 =
 ひらゆ温泉(500円) = 高山西IC = 川島PA = 長久手IC = 自宅21:30

車 400km 高速代金 往復3000円程度 + 400円(川島-長久手間)、駐車場代3000円
 歩行: 高低差 2600m 周回 20km? 主な装備 テント、ダブルストック

概念図



日誌

結石が消滅?して2週間、山にいけない間、念願のテント購入。同僚のKと早速1泊コースとして、K希望の笠とする。連休、快晴マークがつずく。前日の名古屋は37度の酷暑。この日も暑かった。稜線にでるまでは、サウナ状態でした。

- *7:10 出発。駐車場は第2で 6時間500円。多分3000円か。仕方が無い。近い分諦めがついた。3kmほど明るい林道のある山道へ。なにやら暑い。大丈夫か、まだ7時なのに。
- *8:05 笠新道のぼり。ブナからシラビソ、カンバ、ナナカマドへと。暑い。滝のような汗。Kはバテバテ。テント泊の荷が肩に食い込む。お昼前には稜線へと思ったが、すっかりあきらめ。15分毎に休憩しKをままち登っていく。背中に穂高の黒い峰々。もう2リットルも飲んでしまった。
- *12:46 杓子平ここで、笠が眼前に。遠い。Kはグロッキー六期気味。私も、ヒクヒク痙攣が、え、初めての経験。あわてて、梅干のおにぎりをほおぼる。直ぐにやむ。うーん。夏の登山に梅干は必須か。
- *14:40 抜戸岳。もう すっかりのんびりペース。雲も出てきて、やっと風もあたり、涼しい。
- *16:30 山小屋したのテント場へ。雪渓の水場の近くに構える。さー初めてのテント泊。あたりは雲に包まれて真っ白。Kは、テント張るなりバタンキュー。お疲れさん。山頂は明日にしましょう。夕食は カレーヌードル + ご飯 Kは 米とか、いろいろ買い揃えてきて、私もおすそ分けしてもらおう。すること無い7時には 寝る。となりのテントのKのいびきが凄い。よかった。別で。夜2時頃、風の音に目が覚めて外にでる。満点の夜空だ。今日は新月だから つきも出ない。明日は快晴だ。
- *4:00 東にやり穂高の稜線が黒いシルエットに並ぶ。朝食をとり 4:30に山頂へ。槍のトンガリに朝日が昇る。一瞬だ。みるみる周りの山が明るく輝きだす。焼岳は堀が深くてかっこいい。富士山は甲斐駒とセットだ。振り返れば、白山まで続く雲海に 蔭が浮かぶ。
- *6:40 今日は、弓折から鏡平経由で帰る予定。稜線からは 槍穂高はもちろん、黒部五郎、薬師、剣、立山、水晶、鷲羽すべて見える。秩父平のお花畑きれいだった。ただ、あまりの暑さに高山植物もやつれ気味。稜線沿いの花は綺麗だが。
- *12:00 鏡平。ここで ビールとカレーだ。まだまだあと4時間かかりそう。槍は黒々と天をついている。
- *15:00 わさび平。林道歩きは 暑くてつかれる。ひやしとマット(200円) パナナ(100円)で 一息つく。
- *16:20 駐車場へ。30時間弱で 3000円。高いけど、一番近くに止めたから納得だ。かえり はひらゆの湯へ500円。いい温泉だ。
- *20:00 川島SAで車をピックアップし 長久手へ。豊田、長久手間は 400円! これって深夜割引つきか。
- *21:30 自宅へ

反省: 暑さとテント泊装備の重さでかなり時間を要した。余裕の計画でよかった。ポッカ訓練しなきゃね。